

第1回「知り合おう！旅の計画を立てよう！」

8月6日(火)13:00~16:00



まずは、**アイスブレイク!**
ゲストの方の国の挨拶を使って
グループに分かれました!

今回は**7つの国**(マーシャル諸島・アフガニスタン・ネパール・マラウイ・セネガル・南アフリカ・ブラジル)出身のゲストの方が来てくれました!



絵で伝えるって難しい…

ピクチャー伝言ゲームに
ゲストのみなさんと協力
して取り組み、親睦を深
めました!

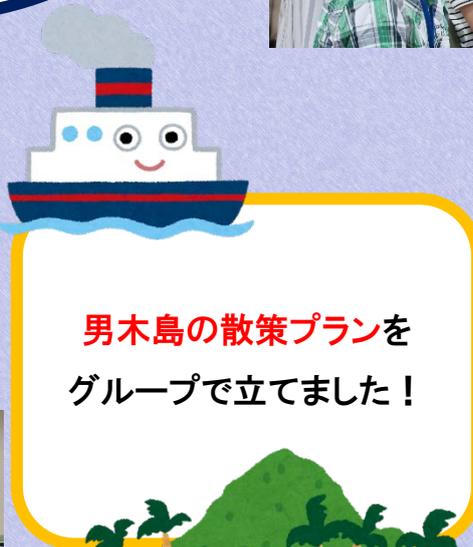




ゲストの方が読んだ英語の文を聞いて国を当てる**出身国紹介クイズ**で大盛り上がり！



正解が最も多いグループには優勝賞品として**ブラジルのチョコレート**をプレゼント！



参加者の高校生は、最初のうちは緊張している様子でしたが、クイズやゲームを通して徐々に親睦を深めていました。特に、ピクチャー伝言ゲームでは、高校生同士だけではなく、ゲストの方との距離もぐっと近くなったように感じました。ゲストの方の出身国のクイズでは、初めて知ることも多く、私自身も異文化理解を深めることができました。最後にグループごとに男木島の散策プランを立てましたが、みんな積極的に取り組んでいて円滑なコミュニケーションができていたように思いました。

香川大学 教育学部 国際理解教育コース 加賀 美量子



アイパル・JICA 高校生カレッジ 2019〈実践編〉

第2回「男木島に出かけよう！瀬戸芸を楽しもう！」

8月7日(水)9:15~16:00

第2回の講座では、前日グループごとで立てた計画に沿って英語でのコミュニケーションを楽しみながら、男木島&瀬戸芸の魅力を発見する旅に出かけました!!



前日の交流もあり、最初からみんな仲良く楽しそうに交流していました！



参加者はフェリーの待ち時間やフェリーが男木島に着くまでの時間を利用してたくさんの人とサイン帳を使って交流しました。



男木島へ到着!!
グループで円になって昼食をとりました。



昼食も終わり、いざ瀬戸芸へ!
炎天下の中みんな元気に
出発しました。



たくさんの瀬戸芸の作品に触れてきました!
途中アイスを食べる休憩するなどグループごとにそれぞれ男木島での時間を楽しみました。



2日目の男木島での瀬戸芸体験では、ゲストの皆さんと高校生が英語を使ってコミュニケーションをとり、楽しそうに交流していました。1日目には、英語力に自信がなくて話せていなかった高校生も、瀬戸芸を楽しみながら、ゲストと接していくうちに、ぎこちないながらも積極的にコミュニケーションをとれるようになっていき、講座の終わりには、ゲストの国のことなど英語で楽しそうに雑談をしている姿も見られました。

今回の旅は、高校生にとって今まで習ってきた英語を実際に使ったり、自分たちの地域について改めて学んだりする貴重な体験になったと思います。同時に、ゲストの皆さんにとっても、高校生と交流し、香川や日本の文化について学ぶ良い機会になったのではないかと思います。自分も英語が苦手ながらも、頑張って話せば伝わることを学びました。そして、高校生ともゲストとも楽しく中身の濃い時間が過ごすことができました。また、この旅によって香川の魅力をさらに発見することができたと思います。

第3回「英語のプレゼンに挑戦しよう！ 経験を共有しよう！」

8月9日(金)13:00~17:00



3日目は、男木島への旅について英語でグループプレゼンテーションをしました。まずは、講師のイアンさんによるプレゼンテーションのレッスン！はじめのアイスブレイクでは、英語しりとりをして、高校生もゲストも楽しみました！



レッスンの後、グループごとにプレゼンテーションの準備開始！男木島を訪れて感じたことや印象に残ったこと等を英語で発表するため、イアンさんやゲストの方に助けをもらいながら頑張りました。





いざ、**プレゼンテーション!**
 どのグループも工夫を凝らし
 それぞれの個性が表れた
 発表になりました。



交流 Tea time !
 ブラジルのケーキ「パネトウーネ」とイランの
 紅茶を楽しみながら、ゲストの皆さんから
 それぞれの国について話を聞きました。
 最後には、ネパールの歌や、アフガニスタン
 のダンスで盛り上がりました。



パネトウーネ



全プログラム終了!
 みんなしっかり
 修了証書を受け取
 りました!

第3回の講座では、講師のイアンさんに助けをもらいながら、高校生とゲストが協力して英語でプレゼンテーションを行いました。グループごとに様々な工夫があり、楽しく聞くことができました。また、プレゼンテーションの最後には、ゲストの1人が編集した旅の動画を見て男木島の思い出に浸りました。その後の交流 Tea time では、おいしいケーキやお茶を楽しみながら、少数のグループで密に交流し、ゲストの国について学びました。自分も仲間に入って、ゲストの国についていろいろ教えてもらうことができました。高校生にとってもゲストにとっても、また、自分にとっても非常に中身の濃い良い経験ができたと思います。

香川大学 教育学部 国際理解教育コース 馬見 海世